

第1回 加賀温泉駅駅名等検討委員会 議事録

■会議概要

- ・日時：2019年10月21日（月）10:00～11:35
- ・場所：加賀市役所別館3階 302・303会議室
- ・出席者：（委員）

出欠	所属・職	役職	氏名
出	北陸先端科学技術大学院大学	委員長	敷田 麻実
出	法政大学地域研究センター	副委員長	岩永 洋平
出	加賀市区長会連合会	委員	佃 章
出	加賀商工会議所	委員	東野 哲郎
出	山中商工会	委員	代理 西出 克巳
出	山中温泉観光協会	委員	上口 昌徳
出	山代温泉観光協会	委員	萬谷 正幸
欠	片山津温泉観光協会	委員	鹿野 祐司
出	加賀市各種団体女性連絡協議会	委員	林 信子
出	地元代表	委員	代理 竹内 和良
欠	加賀市議会	委員	林 茂信

（事務局）加賀市建設部新幹線対策室
観光戦略部観光交流課、誘客推進課

■会議要旨

(1)加賀温泉駅駅名等検討委員会の設置要綱について

- ・特に意見なし。
- ・委員長に敷田麻実委員、副委員長に岩永洋平委員を事務局案で提案し、承認される。

(2)検討の進め方及び決定方法について

- ・駅名改称の検討を進める。
（既に関西では、加賀温泉駅という名前で知れ渡っている。多額の負担をしてまで駅名の必要はないのでは。）
「現在の駅名には愛着がある。加賀温泉郷駅が良いのか、他の駅名が良いのか等、協会の中でも議論する必要がある。」
以上のような意見が出る。）
- ・アンケートとパブリックコメントは、同時でなく、アンケートの結果が出てから、パブリックコメントを実施
- ・アンケートは、市民対象に 1000 件調査し、駅名を改称するかしないかの問いを行う。また、費用負担についても問う。
- ・アンケート調査票には、費用負担があることを市民に分かりやすく説明した後、意見を聴く形とする。
- ・岩永委員からの説明資料（別紙ネーミング、ブランド力について）の提出あり、ブランド名の構成、加賀から連想されるものについての説明がある。

(3)今後のスケジュールについて

- ・第 1 回の検討委員会後、アンケートを実施し、集計した後、第 2 回の検討委員会を開催し、駅名を改称するか検討する。
その後、駅名、駅出入口名を募集し、第 3 回検討委員会にて選定し、JR 西日本へ要望する。